

辻井沙也加さん & 兵頭亜紀さん

ひよこまめ

アルバイト先で知り合い、意気投合してプレートランチのお店「ひよこまめ」を結成しました。こだわりのあるお店を出したいという思いやこだわって作りたいという、二人の食に対する感覚も共通していました。また、料理の盛り付けがすごい!と感じたことをパートナーに伝え合うなど、刺激し合うことで、次第に二人でお店をやりたいという気持ちが強くなっていきました。そして、平成25年4月、初めて東近江市にあるギャラリー兼カフェであるファブリカ村に出店しました。

●チャレンジ相談からチャレンジショップ出店へ

もっと出店の機会を持ちたいと思い、G-NETしがのチャレンジ相談を受け、チャレンジショップに出店することになりました。アルバイトが終わってから、遅くまでG-NETしがの厨房で仕込みをしたり、アルバイトが休みの日に出店をしたりと、ハードスケジュールの毎日でしたが、お客さんとの会話や温かいアドバイスが励みになりました。

そろいの紺色のギンガムチェック柄のシャツと手作りのエプロン。二人がもっている調理師と栄養士の資格を活かして、無農薬・無添加の調味料や



(左)兵頭さん (右)辻井さん
チャレンジショップのレジにて

マザーズチャレンジカフェに提供したスイーツ

国産の食材にこだわっています。悩んだ時は、二人で相談し合えるので、柔軟なアイデアが生まれると思います。

●家族の協力

- ・「ひよこまめ」出店に向けて、夫は全面的に応援してくれていて、いろいろなことに協力的です。試作品の味見をしたり、アドバイスもしてくれます。(兵頭さん)
- ・同居しているおばあちゃんから弟まで家族全員が試食してくれて、盛り付けや味について意見をくれます。(辻井さん)

チャレンジしたい人に送るエール

(有)アイ・キャリアサポート 代表取締役社長 黄瀬 紀美子 さん

「平成25年度女性のチャレンジ支援講座」の講師であり、ビジネスプロデューサー・キャリアコンサルタントとして、滋賀・京都をはじめ、全国で幅広く活躍する黄瀬さんにチャレンジを始めるために大切なことをアドバイスいただきました。

■「ブチ哲学」のススメ

26年間、女性の支援や起業セミナーにかかわっていて感じることは、精神的・経済的自立のレベルを高める目標を持つこともいいのですが、その前に、自分の内面にあるもの、どうなりたいのかについて、もっとじっくり考える時間を持つてほしいと思います。要するに自己分析ですね。

そのためには、「なぜ?」と、なりたい自分について問いかけてみることをお勧めします。日常生活をちょっと「ブチ哲学」で見てください。きっといろいろな気づきや発見があるはずですよ。

例えば、ケーキ屋さんをやると突っ走っても、半年、1年経つにつれ、いろいろな問題が出てきます。「なぜケーキ屋をしたかったのか?」と自分に問いかけていきましょう。「それは、おいしいケーキで笑顔を増やしたいから。」との答えが出てくるとすれば、「すてきな笑顔はケーキを食べた時だけ?」「どうしてケーキなの?」と「なぜ?」を繰り返すことで、本質が見えてきてどうしたらいいのか気づくことができます。

自分ととことん対話をして、心底打ち込めるものを見つけ、選択すれば、しんどくても頑張りがきくと思います。

また、さまざまな場へ出かけて異業種交流を積極的にして、人的ネットワークを広げましょう。ビジネスは人繋がり成り立っています。人脈は、夢を実現させるための大きな強みになっていくことでしょう。

■豊かな土になる

「移植せし 花はひと時萎れても 大地の恵みで個性を生かす」

いろいろな苦難があっても土壌が良いと豊かに実る。それを信じて頑張れ!!

これは、亡くなった母が、北海道から京都へ転勤するときの私に贈ってくれた歌です。

この言葉を思い出して、今年からは、チャレンジする人の豊かな土になりたい、そう考えています。困った時、迷った時、相談したい時は、私を思い出していただけたら嬉しいです。あなたのチャレンジを心から応援します。



女性の活躍応援情報誌

働く女性は滋賀のチカラ カラット CARAT 滋賀 2014

を発行しました!

滋賀県では、県内の企業や地域の多様な立場の方々に、女性が活躍できる環境づくりに積極的に取り組んでいただくことや、女性の新たなチャレンジへのヒントにしてもらえるよう、女性の活躍応援情報誌「CARAT 滋賀2014」を発行しました。

ご自身も育児休業を取得されたサイボウズ株式会社代表取締役社長の青野さんと知事との対談、県内企業の実践事例のほか、県立男女共同参画センター主催の「女性のチャレンジ支援講座」に参加後、起業された山崎泉さんなどを紹介しています。

県立男女共同参画センターや県内の図書館などで配布していますので、ぜひご覧ください。
滋賀県男女共同参画課



こんにちは、G-NETしが推進員です!

G-NETしが推進員とは…
滋賀県立男女共同参画センターの講座修了生など、地域の男女共同参画の推進に関わるリーダーです。

今回は、自治会へのアンケートの実施や自治会等のリーダーを対象とした講座の開催など、地域での男女共同参画の推進に積極的に取り組んでおられる甲賀市人権推進課を訪問し、お話をお伺いしました。

甲賀市では、昨年度、市内の全自治会を対象として、地域における男女共同参画の実態調査を行いました。アンケートの結果から、自治会の会長や副会長、会計に女性がいる区は6%、自治会役員は男性が93%と圧倒的に男性が多い実態がわかりました。女性が参画できない理由などを聞き取ると、慣習として男性が選ばれること、女性に依頼しても辞退されるケースが多いとのことでした。



協働講座の風景

しかし、時代の変化に対応した新たな視点で課題に取り組まれている自治会もあります。

例えば、運動会のような自治会の行事を役員で進めるのではなく、行事ごとに実行委員会形式で行い女性が参画する機会としている区や、組織の中に女性枠をつくるようにしている区もあります。

また、女性区長からは、女性が地域で活躍できる場所や活動があり、少しずつスキルを身につけていけるよう、言わば助走・準備運動にあたる機会が地域で多くあることが重要との意見もありました。地域の中に、女性の参画する機会が増えるよう一つひとつ変えていき、前向きに進めていこうとされているところもあります。

そして、今年度は、各区での取り組みをさらに一歩進め、自治会のリーダーに向けて、G-NETしがとの共催で、大阪府男女共同参画推進財団統括ディレクターの仁科あゆ美さんを講師に協働講座を開かれ、多くの参加がありました。

取材を通して、実態調査では自治会への聞き取りをされたり、積極的に講座を開催されている現状を知り、男女共同参画に対する甲賀市の熱意が伝わってきました。

男&女 ア・ラ・カルト

～「オジサン」という魚～

駿河湾以南の中西部太平洋からインド洋にかけてのサンゴ礁域に棲息する、体長30cmほどの「オジサン」という魚がいます。名前の



由来は、ヒゲをはやした老翁に似ているからだそうです。魚の「オジサン」のヒゲは、非常に敏感な感覚器官で、海底に潜んでいるエサとなるエビやカニなどを探するためのものです。

人間には、このヒゲのように、相手の思いを感じる心があると思います。全ての人の思いや願いが大切にされる男女共同参画社会にしていきたいものですね。

滋賀県立男女共同参画センター(G-NETしが)事業のご案内

★女性のためのチャレンジ相談★

無料相談

専門の相談員が、起業やキャリアアップ、NPO活動などチャレンジしたい女性へのアドバイスや情報提供などをを行います。
(要予約)

まずはお電話ください (TEL 0748-37-3751)

※無料託児有り(7日前までに要予約)

★男女共同参画相談室★

無料相談

「女だから…男だから…」と差別された、パートナーや恋人からの暴力、夫婦間の問題、セクハラ・パワハラなど、一人で悩まないで、まずは、お電話下さい。

◆相談専用電話 **0748-37-8739**

◎総合相談(電話・面接・カウンセリング)

火・水・金・土・日曜日 9:00~12:00 13:00~17:00

木曜日 9:00~12:00 17:00~20:30

◆法律相談(要予約)

◆DVカウンセリング(要予約)

※無料託児有り
(7日前までに要予約)

秘密は
厳守します。

★滋賀マザーズジョブステーション★

無料相談

就労に向けたカウンセリングや仕事と子育ての両立支援相談をはじめ、ハローワークマザーズコーナーもありますので、ぜひお気軽にご利用ください。

※祝日も相談できます(ハローワークを除く)

※相談の際の無料託児有り(予約不要)

◆総合受付 0748-36-1831

◆利用時間 9:00~17:00

※ハローワークマザーズコーナー

[昼休憩 12:00~13:00] (センター休所日、祝日を除く)



★G-NETシネマ★

参加無料

~毎月1回上映しています~

詳しい内容はホームページで!

◎小学生低学年以下は保護者同伴のこと。

※無料託児有り(7日前までに要予約)

★図書・資料室から★

~テーマ「地域・チャレンジ」~



『ママ起業 私の方法』

小さく始めて1億円売った!

園田 正世 著

祥伝社 (2012年)

「誰かの役にたきたい!」「やってみたい!」その真剣な思いが起業につながった!「北極しろくま堂」社長・園田正世さんが語るママ起業のコツとは?



『山形ガールズ農場!』

女子から始める農業改革!

菜穂子 著

角川書店 (2012年)

農業を活気あるビジネスにする! 生産から販売までを見据えた農場を経営する若き女性たちの農業改革とは。



『住み開き』

家から始めるコミュニティ!

アサダワタル 著

筑摩書房 (2012年)

自宅を開放して博物館、ギャラリー、劇場、地域サロン…家をちょっと開けば、どんどん繋がる! 気軽に地域コミュニティ。



『起業は山間から』

石見銀山 群言堂 松葉登美!

森まゆみ 著

バジリコ (2009年)

人口400人(2010年調査より)の町、島根県大森町にある企業「石見銀山・群言堂」。自分の住む地に誇りを持ち、未来へと繋がる暮らしを考える。地域に根ざした企業の実践を紹介する。

図書・資料室の利用案内

“G-NETしが”の図書・資料室には、多くの書籍・資料をご用意しております。どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

■貸出 本は一人15冊まで(3週間)

ビデオは一人2本まで(1週間)

■開室時間 午前9:00~午後5:00

■休室日 月曜日・祝休日の翌日・年末年始・施設点検日

G-NETしが

滋賀県男女共同参画情報誌

VOL.26 2014年 春号

発行日/平成26年3月

編集・発行/滋賀県立男女共同参画センター
〒523-0891

滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4

TEL 0748-37-3751

FAX 0748-37-5770

E-mail ct30@pref.shiga.lg.jp

H P http://www.pref.shiga.lg.jp/c/g-net/

【開所時間】午前9時~午後9時

【休所日】月曜日・祝休日の翌日

年末・年始・施設点検日



JR近江八幡駅下車南口より500m(徒歩10分)

または近江八幡駅南口から近江バス

『男女共同参画センター』下車